



jeki

株式
会社

ジェイアル東日本企画



総務局 広報部

〒150-8508 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号
JR恵比寿ビル

TEL 03-5447-0974

FAX 03-5447-7810

2011年7月25日

『交通広告グランプリ2011』各賞が決定!!

～ グランプリは福井市の『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』が受賞 ～

(株)ジェイアル東日本企画主催「交通広告グランプリ2011」の受賞作品が決まりました。

最高賞であるグランプリは、福井市の『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』が受賞いたしました。

各部門の最優秀部門賞は、駅ポスター部門が株式会社アールビーズの『月刊ランナース イメージ広告「RUN」シリーズ』、車内ポスター部門がサントリーホールディングス株式会社の『トリス』、サインボード部門がクラシエファーズ株式会社の『Lips 篇』、デジタルメディア部門がブルガリジャパン株式会社の『Bulgari Save the Children Ring』、企画部門が株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの『Who is my boss ?』、JR東日本賞は、パナソニック株式会社の『3Dピエラ あたらしい世界を見よう 品川自由通路マルチ』が受賞いたしました。

【受賞作品数】 計32点

部 門	グランプリ	最優秀部門賞	優秀作品賞	J R 東日本賞
駅ポスター部門	1 点	1 点	5 点	1 点
車内ポスター部門		1 点	5 点	
サインボード部門		1 点	5 点	
デジタルメディア部門		1 点	5 点	
企画部門		1 点	5 点	

【審査作品数】 計1,515点 (昨年は1,550点)

審査作品数1,515点で、前回に引き続き交通広告のメディア特性を活かした作品などが見られる中、デジタルメディア部門では、これまでに無い幅広い広告主の作品やデジタルメディアの特性を活かした多様な作品、駅ポスター・車内ポスター・サインボード部門では、美しく質の高い作品、企画部門では、例年にはない複数のクリエイティブを用いた作品や駅スペースを活用した作品が数多く集まりました。

【受賞作品展示】

下記の日程で一般の方々に広くご覧いただけるよう、受賞作品展を開催いたします。

・8/15(月)～8/31(水) JR東京駅 丸の内地下通路「アートロード」等

(JR東京駅丸の内地下南口から京葉地下丸の内口につながる地下通路)

◆「交通広告グランプリ 2011」受賞作品一覧◆

no.	部門	賞	広告主	タイトル
1	グランプリ		福井市	一乗谷 DISCOVERY PROJECT
2	駅ポスター部門	最優秀部門賞	株式会社アールビーズ	月刊ランナーズ イメージ広告「RUN」シリーズ
3		優秀作品賞	パナソニック株式会社	エポルタ東海道五十三次チャレンジ
4			サントリーホールディングス株式会社	ボス シンプルスタイル
5			KDDI株式会社	Android™au IS03発売キャンペーン
6			東日本旅客鉄道株式会社	MADE IN DREAM.
7				「はやぶさ」DEBUT!
7			株式会社メガハウス	Flag
8	車内ポスター部門	最優秀部門賞	サントリーホールディングス株式会社	トリス
9		優秀作品賞	グーグル株式会社	Googleで、もっと。
10			ベルリッツ・ジャパン株式会社	ちゃんとした英語を。仕事ですから。
11			株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント	『グランツーリスモ5』WE LOVE CARS.
12			ユニリーバ・ジャパン・サービス株式会社	ロイヤルベール
13			株式会社ドールコーヒー	「がんばる人の、がんばらない時間」
14	サインボード部門	最優秀部門賞	クラシエフーズ株式会社	Lips篇
15		優秀作品賞	株式会社クロスカンパニー	あした、なに着て 生きていく?
16			株式会社バンタン	世界征服
17			ソフトバンクモバイル株式会社	PANTONE3
18			ラフォーレ原宿	I WEAR TABOO. LAFORET
19			サントリーホールディングス株式会社	NO MUSIC, NO WHISKY.
20	デジタルメディア部門	最優秀部門賞	ブルガリジャパン株式会社	Bulgari Save the Children Ring
21		優秀作品賞	株式会社クレディセゾン	SAISON AMERICAN EXPRESS CARD「誰のサイン？」篇
22			エルメスジャパン株式会社	ヴォヤージュ ドゥ エルメス
23			特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン	チャイルド・スポンサーシップ - クリスマスキャンペーン
24			株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	Smart Shop
25			HOYA株式会社 PENTAXイメージング・システム事業部	120colors
26	企画部門	最優秀部門賞	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	Who is my boss ?
27		優秀作品賞	江崎グリコ株式会社	KISSMINT INSPIRE
28			エスエス製薬株式会社	スルーラック 駅構内女性用トイレジャック
29			株式会社林原	トレハかるたトレインジャック
30			株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	ひとりと、ひとつ。walk with you
31			株式会社集英社	ONE PIECE ゴムの手線ギャラリー
32	JR東日本賞		パナソニック株式会社	3Dピエラ あたらしい世界を見よう 品川自由通路マルチ

URL: <http://www.jeki.co.jp/transit/grandprix/>

◆「交通広告グランプリ 2011」 概要 ◆

主催：株式会社ジェイアール東日本企画

協賛：東日本旅客鉄道株式会社、株式会社東京メディア・サービス

後援：公益社団法人日本鉄道広告協会

【応募対象】

2010年4月から2011年3月までに、(株)ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両のメディア(「JR 東日本」「つくばエクスプレス」「りんかい線」「ゆりかもめ」および「JR 貨物」)に掲出された全ての交通広告作品

【応募カテゴリー】

- (1) 駅ポスター部門
- (2) 車内ポスター部門
- (3) サインボード部門
- (4) デジタルメディア部門
- (5) 企画部門

【応募資格】

上記【応募対象】にご出稿いただいた広告主・広告会社・制作会社および制作者様

【審査日 / 会場】

2011年5月23日 / 東京都立産業貿易センター(浜松町館)

【審査員】

審査員長	仲畑 貴志 氏 (コピーライター)
審査員	川口 清勝 氏 (アートディレクター)
〃	副田 高行 氏 (アートディレクター)
〃	田中 里沙 氏 (宣伝会議編集室長)
〃	前田 知巳 氏 (コピーライター)
〃	原野 守弘 氏 (クリエイティブディレクター)
〃	鎌田 伸一郎 氏 (セントラル警備保障㈱ 取締役 専務執行役員 前 東日本旅客鉄道㈱ 常務取締役 事業創造本部副本部長)

◆ 歴代のグランプリ受賞作品 ◆

1989年 サントリー株式会社、日産自動車株式会社、株式会社伊勢丹

1990年 特別区競馬組合、サントリー株式会社、株式会社丸井

1991年 特別区競馬組合、日本アルミニウム協会、東急ハンズ池袋店

1992年 ラフォーレ原宿、株式会社リクルート、株式会社エフエム東京

※1989年～1992年は各部門（駅ポスター部門・車内ポスター部門・サインボード部門）の最優秀賞

1993年 日本ペプシコーラ社『もっと、カロリーをとりたい方へ。』

1994年 東京ガス株式会社『ニッポン人には、風呂がある。』

1995年 ジレット ジャパン インコーポレイテッド『その人、パーカー。』

1996年 株式会社レナウン『J. CREW '96 SPRING&SUMMER』

1997年 本田技研工業株式会社『CIVIC Message』

1998年 株式会社ラフォーレ原宿『LAFORET <NUDE OR LAFORET>』

1999年 サントリー株式会社『のほほん茶「世の中に、疲れたら。」』

2000年 シャープ株式会社『21 世紀に、持ってゆくもの。』

2001年 株式会社宝島社『企業広告(ゴミ袋篇)』

2002年 日産自動車株式会社『new MARCH Debut 篇』

2003年 ビクターエンタテインメント株式会社『Drink ! Smap ! 』

2004年 三井物産株式会社『8colors』

2005年 シャープ株式会社『AQUOS 家シリーズ』

2006年 森永乳業株式会社『Lipton 2005 summer』

2007年 ソフトバンクモバイル株式会社『PANTONE ケータイ』

2008年 株式会社日本放送出版協会『NHK テキスト「きょうの料理」放送 50 年キャンペーン』

2009年 株式会社ショウゲート『私がクマにキレた理由』

2010年 株式会社白夜書房『内田裕也 俺は最低な奴さ』

2011年 福井市『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』

◆ 「交通広告グランプリ」の経緯 ◆

「交通広告グランプリ」の原点は、1956 年(昭和 31 年)から開催された「秀作車内ポスター展」まで遡ります。同展は東京近郊の国鉄・私鉄・都電に掲出された車内ポスターの中から選ばれた優秀作品が一堂に会する広告展示会でした。「国鉄広告展」、新幹線の車内や駅を対象とした「新幹線広告展」が相次いでスタート。

それらを段階的に統合する形で、1989 年(平成元年)、㈱ジェイアール東日本企画主催による「JR東日本ポスターグランプリ」が誕生。2006 年(平成 18 年)より名称を「交通広告グランプリ」と変更し、JR東日本の他、つくばエクスプレス、りんかい線、ゆりかもめ、JR貨物に掲出された作品も審査の対象としました。